

## 図書館展示：「東都築地ホテル館之図」（Plan of Hotel Yedo）

（74×51 cm 出版地不明、出版年 1868.4 江戸築地保互留之図）



「築地ホテル館」は 1867 年（慶応三年）七月に工事が開始され、立教大学校が移転する以前の築地居留地に、官軍の江戸入城後の 1868 年八月に完成した。建設工事は、神田の清水組（現在の清水建設）が請け負った。外国人にはエド・ホテルと呼ばれ、約 7000 坪の広さを持っていたが、わずか 3 年後に大火に襲われ焼失した。日本人経営としては本邦初のホテルと言われている。現在、錦絵と平面図、数枚の写真しか残されていない。

参考文献：「日本ホテル館物語」長谷川堯 プレジデント社 1994

「幕末・明治のホテルと旅券」大鹿武 築地書館 1987

「東京はじめて物語：銀座・築地・明石町」清水正雄 六花社 1998

「築地居留地：近代文化の原点」築地居留地研究会 六花社 2000